昭和十一年十月一日第三種郵便物認可　毎週一回
昭和十九年十月四日發行　水曜日發行

○隣組　職場で必ず回覽を○

情報局編輯

週報

大東亞十億の決勝態勢成る

比島米英に宣戰す

決戰下の軍人援護

麥を増産しよう

戰ふ物資　繭

十月四日號
415號

五錢

週言

敵米英はとき〴〵會議を開いては、戰後における國際機構とか、通貨政策とかを盛んに論じてゐる。その內容を煎じつめれば、結局前大戰の後に出來た國際聯盟思想の蒸返しであり、またドルとポンドの勢力を以て今まで以上に世界の富を搾取しようといふ腹黑いたくらみに過ぎない。

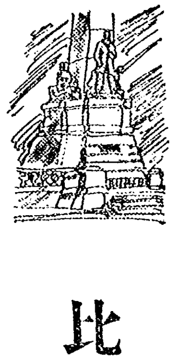
今次戰爭は世界の革新であり、建直しである。全人類が進步發展するためには、恰度生物が皮を脫いで成長するやうに、古き殼を打破らねばならぬ。米英の作つた舊殼を破るところに、今次大戰の特質がある。そしてそこに人類の歷史を動かす大きな衝動力が働いてゐるのである。

人類は進步發展するに當り、足踏みをすることはあるが、決して後退することはない。革命があり、革新があり、內亂があり、戰爭がある。しかし決して後戾りをしないのである。而してこれ東西古今の歷史の證明するところである。

大東亞戰爭は大東亞の革新である。米英はこれを舊に回さんとたくらんでゐるが、それは歷史の流れに逆らふものである。これに反し、我々は歷史の流れを推進するために、歷史の流れに乘つて戰つてゐる。我々は人類の歷史の推進者であると共に、人類の歷史の大いなる力は我々を流れに乘せて推し進めてくれるのである。

如何なる事態に立到らうとも、歷史は決して後戾りをしない。歷史を創造する者は我々である。

比島米英に宣戰す



驕敵を迎へ比島方面に決戰の戰機いよいよ熟するの秋、盟邦フィリピン共和國が蹶然立つて米英に宣戰を布告し、敢然として敵米英擊滅の第一線に立つに至つたことは、最も重大なる瞬間において、大東亞共榮の鐵の如き團結の威力を事實を以て全世界に示したものとして、我々の最も意を强うするところである。

九月二十三日午前十時―ラウレル大統領が宣戰布告したこの「歷史的時間」こそは、かつての米植民地フィリピンが、昨年十月十四日、光榮ある獨立を達成して以來、營々として養ひ來つた物心の力を以て大東亞の新らしき獨立國フィリピン共和國として蹶起し、自らの獨立と領土保全のために堂々獨立戰爭に入つた記念すべき瞬間であると共に、フィリピン共和國が千八百万國民を率ゐて滿洲國、中華民國、タイ國、ビルマ國に次いで大東亞の諸國と共に、帝國の戰友となり、名實共に大東亞保衞の共同戰爭の戰列に投じ、この光榮ある聖戰完遂の責任を分つに至つた意義深き瞬間であつた。

決戰態勢强化から宣戰へ

ラウレル大統領は、夙にこの時の至るを透察し、國內の結束を强化することに努め、着々として所要の措置を進めて來たのであつた。すなはち八月二十四日には內閣の一部改造を行ひ、從來大統領の兼任であつた內務大臣を任命し、シソン前司法大臣をこれに充て、またマニュエル・ロハス氏をして經濟企畫局總裁のまま無任所大臣に任命し、政府の陣容强化を圖つた。

ついで八月二十八日には、地方行政の把握を强化して、事態の變化に對處し得るの態勢を確立し、また地方政府相互の連絡を十分ならしめるため、マニラ市外四州を除く全國各州、並びに特別市を七行政地區に分割して、各地區長官を設置し、各地區內の行政につき大統領及び各省大臣から委任せらるる權限を代行せしめることに決定された。これは來るべき戒嚴令施行のための豫備的措置とみられたのである。

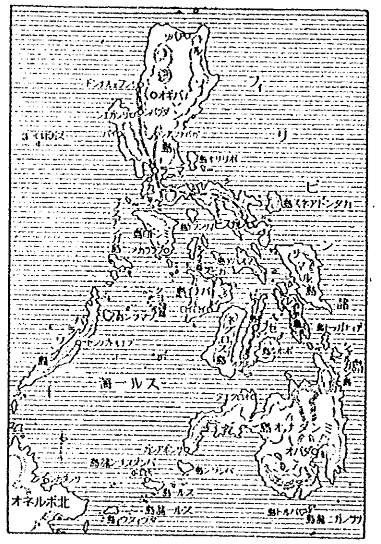
さらに翌二十九日には、治安及び公共の安寧に關する大統領の諮問に應ずるため、公安諮問委員會の設立をみるに至つた。

かくして國內の臨戰態勢は急速に整備されるに至つたが、一方、グバオをは

じめ比島南部に對する米機の爆撃もややく本格化し、太平洋戰局は激烈の度を加速度的に增大するに至り、同國の參戰は最早や時期の問題と目される狀況となつた。

九月二十一日朝、敵米機は初めてマニラ地區を空襲するに至り、翌二十二日も再び來襲し、無辜の比島民衆を多數殺傷し、家財を破壞し、暴威を振ふや、同國一千八百万國民の憤激は遂に最高潮に達した。こゝにおいてラウレル大統領は二十二日午前九時、全國に戒嚴令を施行し、公共の安全保持と中央政府の權力强化のため萬全の措置を講じたのである。

戒嚴令の施行と共に、大統領は自ら戒嚴總指揮官の地位に立ち、戒嚴の施行に必要なる一切の政府の權能を掌握することとなつた。各省大臣は所管事務處理に際し、大統領の命により一切の地區、州その他の地方機關を統轄監督し、そのため必要なる命令を發するの權限を與へられ（但し大統領はこれを取消し得る）、實際上は內務大臣テオファロ・シソンが、各大臣の合議により戒嚴總司令の地位に就き、全國を九軍事地區に分つて、第七地區までは前述の七行政地區を以てこれに充て、



マニラを第八地區とし、キャビテ市內及びキャビテ、ブラカン、リサール、パラソンの四州を以て第九地區となし、各行政地區の長官はそれぞれの軍事地區を統轄して地區戒嚴司令の地位に就き、その管下の知事及び市長はそれぞれの管轄地域內において、その代理人としての權限を施行することになつた。（第八地區はマニラ市長キント氏、第九地區は內務次官ボニファシオ氏擔當）

現地日本軍當局は、同日正午この比島政府の斷乎たる措置に對して全面的に協力し、これを支持する旨を聲明、かく國內體制の强化が斷行された後、翌二十三日、大統領は一千八百万國民の總意を代表して對米英宣戰布告を行ひ、國土防衛のため、且つ日比同盟條約に基づき、比島が米英兩國に對し戰爭狀態に入れる旨を次ぎの如く宣言したのである。

比島國民は過去の外國支配下にあつた全期間において、わが自由と獨立獲得のため撓まざる努力を續け、これが目的達成のため二回に亙り戰爭を行ひ、絕えざる革命を行ひ來つた。しかるに一九四三年十月十四日、比島永年に亙る念願たるその自由と獨立は達成されたるを以て、共和國大統領は世界の諸國民に對し親睦と融和とを愬へ、特にアメリカ合衆國に對しては、われらの國土に軍作戰を再び繰返し、比島に災害と破壞とを及ぼさざるやう請願せり。かゝる請願にも拘はらず、米國並びに英國は比島の若干地域を空より侵攻し、共和國の領土保全を侵害し、さらに比島人を殺傷、比島人財產を破壞せしめたり。**今や比島はその獨立と領土保全を擁護せざるを得ず。**しかるところ、比島共和國は比島の獨立と領土保全保持のため、日本と主權並びに領土の相互尊重を意圖せる日比同盟條約を締結しをれり。よつて今や比島共和國大統領ホセ・ピー・ラウレルは一九四四年九月二十三日午前十時より比島共和國が米國並びに英國との間に**戰爭狀態に入りたる旨をこゝに宣言す。**戰爭の苛烈なる現實に直面し、余はこの歷史的時間において全比島民が政府を支持し、確乎たる忠誠を示されんことを衷心より要求するものなり。**かくて現在われらが經驗し、また近き將來蒙ることあるべき辛酸にも拘はらず、われらが固き團結の下に比島の自由と獨立を擁護せんとするものなり。**

比島共和國大統領
ホセ・ピー・ラウレル

帝國協力援助を聲明す

この比島の參戰に對して帝國政府は二十三日午後一時十五分、情報局より「帝國政府聲明」を發表して、一千八百万フィリピン國民が獨立擁護、祖國防衛のため敢然起つて敵米英に對し宣戰を布告せることは、帝國の共感措く能はざるところなりとし、同國に對し、あらゆる協力と援助とを惜しまざる旨の強き決意を中外に披瀝したのである。

一方、現地においても、村田駐比大使は二十三日正午聲明を發表して、在比日本軍隊は、日比同盟條約の義務に基づき、その全力を擧げて比島防衛の大任に當らんとするもので、その防衛態勢は既に完備し、同國の參戰に當り鐵壁の陣容を以てこれに協力し得るのは、比島官民の今日までの努力の賜ものとして深甚の感謝と敬意を表する旨を述べ、同時に在比帝國陸海軍最高指揮官また「**皇軍は今や鐵壁の布陣を以て比島の獨立とその民生を擁護せんとし、あらゆる敵の侵寇に對し假借するところなくこれを粉碎すべく待機中なり。正義は最後の勝利者なり。**」と述べたのである。

比島の健闘に期待

既に比島は敵米英擊滅の第一線である。この參戰を契機として、皇軍、わが同胞、比島國民は眞に一體となり、日夜東亞防衛の戰ひに參加し、比島國民の戰意も一段と昂揚してゐる。かくして帝國と同國の同志的結合はさらに一層强化せられ、大東亞十億の總力結集の威力を示すものと期待され、來るべき十月十四日に迎へんとするフィリピン獨立一周年記念日は、今回の參戰によりその意義を一層倍加せらるゝものといはねばならない。

決戰下の軍人援護

問　いよ〳〵決戰の秋が迫つてきたやうですね。正に擊敵の神機近づけりです。この際、**特に前線と銃後が强力に結ばれ、眞に一體となる**ことが必要だと思ふのですが……。

答　えゝ、それについて十月三日から八日までの六日間、全國的に軍人援護强化運動を展開してゐます。皇國の興廢、實に今日この一戰に繫つてゐる秋です。眞に決戰に對處するため、特に今年は力强い運動を展開するつもりです。十月三日を選び、特に六日間としたのもかうした心からで、ちやうど今から六年前、すなはち昭和十三年のこの日、忝くも軍人援護に關する勅語を賜はつた寔に記念すべき日なのです。國民たるものは、この勅語の聖旨を奉體して、ます〳〵軍人援護の徹底を期さなければなりません。

そこで、この日を卜して全國的に强化運動を展開し、十月の大詔奉戴日を以て最高潮に達せしめようといふわけなのです。

問　**その運動はどんなふうに展開されるのでせうか。**

答　なんといつても軍人援護は戰爭遂行の推進力なのですから、全國民の力强い熱意と赤誠の下に、實施されなければならないのはもちろんですが、どこまでも軍人援護精神を發揚して、傷痍軍人、軍人の遺族、家族らの家庭を守り抜くと共に、全國民の戰意をますます昂揚し戰力を增强して、前線將兵をして後顧の憂をなからしめるといふところに主眼を注いで、運動を展開したいと思つてゐます。

問　軍人援護精神を發揚するとのことですが、**この軍人援護精神といふのは」どのやうに考へたらよいのでせうか。**

答　軍人援護に關する勅語のことにつきましては、さきほど申した通りですが、既にご承知の通り皇室におかせられては、出征將兵や、遺族、家族に對して數々の御仁慈を垂れさせ給ふのでありまして、寔に忝い次第でありますが、我が國は建國以來、天皇を上に戴く一大家族國家であり、我々臣民たるものはこの皇室の思召の旨を體して、前線に活躍する同胞の勞苦を偲び、その家庭を激勵支援し、とも〴〵に相率ゐ相携へて、戰爭完遂に邁進しなければならないのです。これがすなはち軍人援護精神なのです。換言すれば、軍人援護精神とは、すなはちわが國三千年の傳統的精神であり、わが國の家族主義に淵源する大精神なのです。

問　今日では、殆んどの家庭から出征軍人が出てをりますし、また戰局の現在は、もはや前線と銃後の區別がなくなつたので、援護する家庭とか、援護を受ける家庭とかの區別がだん〳〵となくなつてきたやうに考へられるのですか。

答　一應ご尤もな質問です。しかしながら軍人援護の根本精神は、さきほど申した通り、わが國の家族主義に基調を置く大精神なのですから、全國民の全部の家庭から出征軍人が出たと假定しても、全國の母子、姉妹同士が互に慰め合ひ、扶け合ひ、國難を突破して克く銃後を守り、前線の夫、子に後顧の憂をなくすることは最も必要なことです。

また、銃後にゐる者も前線にゐる將兵と同じ氣持で、戰力增强や國土防衛の大任に當らねばならないとは思ひますが、直接敵にぶつかつて日夜奮鬪する前線將兵と銃後にゐる者とは何といつても違ふところがあります。從つて**軍人援護の必要性になんら變るところはないといふよりは、戰爭の苛烈化に伴つてます〳〵重要性を帶びてくる**ものと考へるのです。ご質問のやうな考へ方から、軍人援護が今日强化といふよりは弱化の氣運が一部にあるのは、誠に歎かはしい次第だと思ひます。この意味でも今回の軍人援護强化運動には、十分拍車を掛けねばならないわけです。

問　なる程よく分りました。では次ぎに**戰意の昂揚や戰力の增强は軍人援護とどういふ關係にあるか**といふことを一つ……。

答　この點は非常に重要な點だと思ひます。前線將兵は前線にあつて、故鄉に殘した自分達の妻子のことを常に心配してゐるのはいふまでもないことですが、同時に常に氣になるのは銃後全體のことだと思ふのです。銃後では張り切つて戰爭を考へてくれてゐるだらうか、航空機や船や食糧は飛躍的に增强されてゐるだらうかといふ大きな心配があるわけです。そこで單に援護の徹底を期するといふことだけでなく、銃後國民全體の戰意の昂揚をはかり、戰力を增强して、前線將兵の後顧の憂を絕つことがすなはち軍人援護なのです。

問　それでは**軍人援護に關してどんなことがなされてゐるのですか。**

答　政府では、今日まづ生活の困難な傷痍軍人や軍人の遺族、家族に對しては、法律で生活、醫療、生業、助產、埋葬、臨時災害などの軍事扶助をはじめ、戰歿軍人、傷痍軍人、出征軍人の子女の育英、傷痍軍人、遺族家族らの授產、授職、職業補導、傷痍軍人の醫療保護、歸還軍人の生業援護、一般國民の教化、學徒の軍事援護教育など、種々の事業をしてゐます。

支那事變當初には事業も緒に就いた

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

ばかりで、豫算もまだ四千五十餘万円に過ぎなかつたのですが、今日では以上の事業で豫算は實に一億七千五百餘万円の多きに達してゐる狀況です。

政府の事業のほかには、都道府縣軍人援護會、市區町村の銃後奉公會、その他の援護團體がそれ〴〵事業を行ひ、政府の事業と相俟つて援護の萬全を期してゐる次第です。

問 最後に、**今回の運動の眞の狙ひ、またこれを實現する方法**をお願ひします。

答 一通りお話しましたやうに、事業は相當整備されてゐますが、なか〳〵滲透徹底といふことになると、さう簡單にはゆかないのです。また事業は一應軌道に乘つてゐるとしても、ゆるみ勝ちな人心にねぢをまく必要もあるのです。そこで今回の强化運動を期して、その滲透徹底、或ひは事業の振作を期さねばならないと考へてゐるのです。

まづ軍人援護團體の積極的な活動を期待してゐるのはもちろんですが、銃後奉公會の活動、特にそれに設けてある援護委員や婦人相談員は、傷痍軍人や軍人の遺族、家族らの家庭を漏れなく訪問激勵し、さらにその家庭の實情を調査してもらひ、扶助援護を必要とする家庭には直ちに適當な措置を行ひ、援護の完璧を期してゐます。

また大政翼贊會、翼贊壯年團、大日本産業報國會、大日本婦人會、大日本青少年團、神職、宗教家らの諸團體の熱誠な協力支援により、軍人援護については微動だもしない態勢を確立したいと考へてゐるわけです。

そこで援護を受ける方々も、この國家の援護と國民の赤誠に應へて、ますます御奉公の道に勵み、相共にこの聖戰完遂に邁進してもらひたいと思ひます。

戰ふ傷痍軍人

勇戰力闘、つひに戰ひに傷つき、或ひは病に冒された忠勇なわが將兵は、戰局の進展に伴ひ漸く增加しつゝありますが、これらの傷痍軍人は皇室の厚き御恩澤の下、銃後國民の心からなる支援と協力とによつて、傷痍軍人療養所や、或ひは傷痍軍人職業補導所に身を託して、障碍の克服に邁進し、また烈々たる氣魄をもつて決戰兵器の增產に、食糧の增產に挺身してゐます。今や戰局危急、一億國民の總員が戰闘配置に就く秋、これらの傷痍軍人が溫かい援護に應へて戰ふ一面を紹介しませう。

戰ふ傷痍軍人療養所

すでに全國に四十八箇所の國立療養所が開設され、多數の傷痍の勇士が再起に向つて專心療養してゐますが、療養しながらもできるだけ戰力增强のお役に立たうと、所內のたがやせる土地はすべて耕作して食糧を增產し、また航空機などの決戰兵器生產の一端にも加はつてゐます。

結核性疾患に冒された勇士たちの療養所では、その治療法も大いに進步し、人工氣胸術、胸廓成形術などの肺虛脫療法や、病氣が輕快に向ひはじめた患者に對し、漸進的に醫官の嚴重な指導の下に、農園藝、或ひは木工、機械作業をさせる作業療法の發達は、傷痍軍人の再起に多大の貢獻をしてゐます。

作業療法がいかに治療效果を促進し、治療成績を決定的にするかは、こゝで作業療法を受けて治癒退所した者の、退所後三年までの再發率が四・五％で、普通健康人の集團の再發率とほゞ同じなのにくらべて、作業療法を受けずに治癒退所した者の、退所後三年までの再發率が一二・五％であるのによつても明らかです。

その他の溫泉療養所、頭部戰傷療養所、脊髓損傷療養所、精神療養所においても、それ〴〵の病狀に應じて作業を課し、精神力、體力の回復をはかつて治療效果の促進をはかつてゐますが、いづれも決戰參加の作業を實施し、療養する勇士たちも療養即奉公の精神に燃え、戰場で別れた戰友に決戰兵器を送らうと奮起してゐます。

職域に戰ふ傷痍軍人

傷病の全治した傷痍軍人で無職業者は、重度または特殊障碍の者を除いては、全くないといへます。

最近、全國の傷痍軍人について調査したところが、有職業者が九〇％で、これらはすべて兵器や生活必需品の生產と、食糧の增產に從事する者で、無職業者の一〇％はすべて、目下療養中か或ひは失明、頭部戰傷、脊髓損傷などの重度の者でした。

ところが傷痍軍人の中で最も重度と考へられる失明者、兩上肢切斷者、兩下肢切斷者さへも、作業義肢や補助器の力を借りて、立派に兵器生產作業に能率をあげてゐる實例が少くありません。神奈川縣平塚市所在の傷兵工場として有名な平塚製作所には、現にさういふ最重度の戰傷勇士數名が明朗に奮闘してゐます。

また大阪市所在の失明軍人會館では、十數名の失明傷痍軍人が航空無電機の部品を製作してゐますが、製作開始の本年一月には一人當り生產五千四百箇であつたのが、本年八月には一人當り生產五万箇といふ驚異的能率をあげ、特に注目すべきは兩眼盲左前膊切斷の失明軍人が、普通工員が一日（十時間）一万乃至一万三千箇の仕上をするのに對し、一万七千箇といふ能率をあげたことで、これを聞いた親工場の一般工員が奮起して、出勤率、作業能率ともに急激に向上したといふことです。

× × ×

皇軍將兵は世界無比の闘魂をもつてゐますが、傷痍軍人となつてもその闘魂にいささかの衰へをも來さないことは、以上の事實が明瞭に示してゐます。

傷痍軍人の職業保護の課題も、嘗てはそれぞれの傷病に應じて、無理なくできる職種を與へることでしたが、今や當面國家に必要な職種に、いかにして傷痍軍人を就業させるかに移つたのです。

しかしてこの課題の解決は、一億國民の熱誠な援護と激勵と、傷痍軍人の世界無比の闘魂の相結ぶ中にあるのであり、また傷痍軍人職業再教育施設がその使命を完遂するとともに、進步した作業義肢や補助器が製作され、工場・事業場における作業設備がその目的に副つて改善されることによつてもたらされるのです。

（軍事保護院）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

麥を増産しよう

明年の食糧自給は
麥の生産にかゝる

本年における麥の増産は、天候に恵まれたためとはいへ、昨年の秋作付完遂運動を起し、また今年一月から手入れ完遂運動を展開して、大増産をめざし農家の非常な努力の結果、前年にくらべて作付面積を増加し、適期播付を行ひ、中耕・除草・土入・麥踏・追肥・病害防除などの肥培管理も例年になくよく行はれた結果です。このために食糧を確保し、端境期を無事乘り切ることができる見透しがついて、大いに食糧確保に貢獻したのです。

戰時下においては、食糧を確保することが最も緊要であることはいまさら申すまでもありません。食糧に不安があつては、航空機の急速な増産もできないことはもちろん、人心を安定させて戰意を昂揚することも困難で、食糧増産は、目下の緊要なもののうちでも最も緊要なものの一つです。

遠い海を距てた彼方から外米を輸入して、日常缺くことのできない食糧を補給することは、海上の危険からいつても、また現下の輸送事情からいつてもとるべき策ではないので、昨年から日滿兩國を通じて食糧農産物の増産により、自給強化を圖つて外米依存を脱却することとなりました。

しかし何といつても、國内で食糧を確保自給することは最も必要なことですから、あらゆる手段を講じて國内の主要食糧農作物の増産を圖らねばなりません。**米だけでは食糧の需要を賄ふことができず、どうしても麥や甘藷、馬鈴薯の増産によらなければなりません。**そこで近来、麥の増産が食糧確保の上から急に大切になつてきたのです。

前にも申した通り、今年度の食糧は、國内の麥の増産に負ふところが非常に多かつたのですが、**今年の秋、播付けられる麥の生産の如何は、明年度の食糧を確保するか否かにかゝつてゐる**わけで、明年穫れる麥に非常な期待がかけられてゐるのです。

農村の勞力はますく減つてまゐり、生産資材も窮屈になつてきました。特に燐酸肥料の配給は著るしく減少し、この肥料減少の對策としては、今年七月から麥稈の全量堆肥化、夏草の刈取り、堆肥積込などを行つて、堆肥の増産に大いに馬力をかけてゐるのです。

また農村勞力の補給については、學徒、非農家などの動員によつて、農耕作業の完全遂行がはかられ、一粒でも多く穫るやうに増産施設も講ぜられてゐるのです。

今年こそ麥の増産に全力を盡し、明年の食糧を確保し、戰勝の一途に進んでゆくことが農家に課せられた任務です。●

どうすれば増産できるか

麥の増産をはかるには、作付面積を増加し、段當り收量の増加をはかることが最も大切で、作付面積については、今年から多作物の綜合作付計畫がたてられて、麥の作付面積を割當てられることになつてゐます。少くともこの割當てられた面積は、必ず播付を完了しなければなりません。その上、休閑する耕地などがあれば、割當以上に一坪でも多く利用して麥を播付けることに努めなければなりません。

麥の段當り收量の増加をはかるには、適期に播付けることが第一です。播付が適期より遅れれば遅れるほど收量に影響が大きくなり、また土地の耕起による影響よりもなほ大きいのです。

しかしいろ〳〵な事情で、適期に播付けられない場合もあるのですが、その遅れる程度によつて、いろ〳〵對策があります。水田では水稻が遅れる場合が多く、また水稻の刈取り後、土地の乾燥を待つて整地し播種すると、刈取り後、相當の期間が要り、播種の適期を失ひ、また勞力の關係で整地すれば播種の適期を失ふことが多いのです。

そこで稻を刈取ると、直ちに簡單な操作をして種を落し、麥が發芽して後に溝明けを行ひます。この不整地播も削播・穴播・打寄播・半耕法などと、地方や耕地の狀態によつていろ〳〵の方法が行はれてゐます。しかしこの方法は播くときに手を省いてゐるので、その後の手入れは十分に行はなければなりません。殊に除草には十分注意しないと、麥が雜草に蔽はれてしまふことがあります。

次ぎに整地播の場合でも不整地播の場合でも、一週間ぐらゐ遅れるときは芽出播を行ひますと、遅れを取戻すことができます。これは播種前、風呂湯浸しなどによつて消毒して、種子を乾かさないでそのまゝ莚に擴げ、濡れ莚などで蔽つて催芽させて播く方法です。

前作物の收穫期の關係や勞力の關係で、播種の適期より非常に遅れて播かなければならない場合があります。また地方によつて、發芽したばかりの頃、鳥のために被害を受け、追播をしなければならないことがあります。かやうになると、收量も非常に減るので、豫じめ苗代を準備して、普通、播種の適期よりやゝ早目に苗代に種を播き、苗を仕立てて本田に移植を行ひます。播種の適期を失つた時期に移植することによつて、適期に播いたと同様の結果を得ることができるのです。

右のやうな手段を講じて適期に播種しても、**その後の手入れを怠れば、收量は著るしく減少し増産は望めません。**よくあることですが、麥は播いたがその後の手入れが悪く、草か麥か分らないのを見ることがあります。

また幼少のとき、故障のため麥作を放棄し、殆んど無收穫に終ることがありますが、それと同程度でも、その後の手入れ、管理が行屆いて生育も回復し、立派な麥畠となつてゐるのをよく見受けます。

麥は生育の期間が長いから、手入れの如何によつて收量にも影響が大きいのです。段當り收量をあげるには、適期に管理を

して育てることが大切です。各地方々々によつて、その地方に適した麥の耕種基準が示されてゐますから、これを守つて麥を作れば、まだ／＼增産の餘地は大きいのです。

しかし個々の農家、或ひは耕地の狀況を仔細に考へれば、さらに集約的栽培を行ふことができるものもあり、廣幅薄播栽培を行へば、段當り收量を相當引上げることができます。

このやうに個々の耕地を考へて、少くとも增産の餘地のあるものは、餘力を盡して全能力を發揮するやう心掛けることが、增産をはかる上に最も大切なことです。

廣幅薄播法

今年、政府は廣幅薄播法と移植栽培法の普及をさらに徹底させることになつたのです。廣幅薄播栽培は集約的栽培であり、生産諸條件を考へて行はなければならないのでありまして、これを實行するには**肥沃な土地を選ぶこと、肥料を增施すること、周到な管理をなすこと、前後作などの經營條件を考慮すること**などをよく吟味しなければなりません。

今年秋播麥作用の配給肥料は減少し、なかでも燐酸肥料の配給量は著るしく減少するので、必要な肥料は堆廐肥で施用し、速效性窒素肥料として人糞尿や家畜尿などの利用に努め、分施を行つて肥效を增進することが大切です。

また、特に適期に播種することが要件ですから、播種期を逸しないやうにすることも大切です。

政府はこの栽培の普及をはかるため、この栽培に堪能な篤農家らを指導員として、急速にこの技術の滲透をはからせることにしてをり、また播種器や土入器のやうな能率的器具の活用によつて、勞力不足を克服し、集約的栽培管理をさせるやうに努めてゐます。

移植栽培法

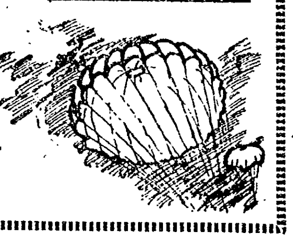
移植栽培は勞力、前作物の收穫期などの關係により、播種期が遲延して減收が著るしい場合とか、播種期または發芽期に鳥虫害により被害を受ける場合に實施するのですが、移植によつて相當の勞力を要しますので、できるだけ直播することが大切です。

これを實行するには、健苗の育成と適期の移植を要件としますから、氣象條件・地力・品種などを考へて播種期・播種量・施肥量などを適正にして、よい苗を作り、また栽植密度も地力、肥料や苗の生育狀況などを見て、適正な程度に移植しなければなりません。この方法を政府がとりあげたのは、多收穫を目標とするのではなく、播種期が遲れて收量が著るしく減る場合を目途としてゐるのです。

政府はこの栽培の普及をはかるためにも、廣幅薄播栽培と同樣に、指導員を配置して適正に實施させることにしてをり、また適正な管理をするため、**苗代はできるだけ共同經營をさせる**ことにしてゐます。

食糧の確保こそは戰勝の必須條件です。あらゆる手段を講じて障碍を克服し、麥增産の目的を達成し、昭和二十年度における食糧確保のために、最善の努力をお願ひする次第です。

（農商省）



繭

今年の養蠶はいよ／＼終りました。本當にご苦勞でした。

今年は昨年にくらべてずつと人手も少く、肥料も足りなかつたことでせう。それだからといつて百二十万の養蠶家のうち、一人だつて閉口垂れて落伍をしたものはなかつたのです。人手や肥料が不足になればなるほど、戰爭が苛烈になればなるほど、養蠶家は蠶糸報國の精神に燃え、いろ／＼と創意工夫を凝らし、丹誠をした甲斐があつて、全國的には蠶作は良好です。特にこの秋は一枚の桑の葉も殘さないで、一枚の葉も繭にしていたゞきたいとの農商省のお願ひをよく聞いて下さつたことは有難いことでした。これも養蠶家が繭の重要性を十分認識されて、一粒の繭も餘計に作らうと努力されたからできたのです。

繭が敵に體當りする兵器となる

職域奉公の念に燃え、總蹶起して作つた繭は、いまに落下傘となり、航空服、軍服となつて、ときには體當りを敢行する勇猛果敢な皇軍將士の兵器として、南に北に、陸に海に空に、思ふ存分の働きをするのです。それで兵隊さんは養蠶家に感謝をしてゐるわけです。このことを考へると、養蠶家は苦勞に苦勞を重ね、寢ることも食ふことも忘れて蠶を飼つた甲斐があり、誇りを感じてよいわけです。蠶を飼つたからこそ戰爭をやり遂げる一翼を擔つてゐるのだと、うぬぼれてもよいのです。空飛ぶ飛行機を眺め、あの飛行機の羽布は俺の手で育てた蠶の繭から作られてゐるのだと思ふとき、苦勞も疲勞も一ぺんにすつとんで、國家に御奉公ができたのだと喜びに溢れ、十分滿足できるはずです。

陸軍も海軍も、養蠶家の努力に非常な敬意を表され、大變感謝をしてをられます。

養蠶家はホッと肩の荷を下ろしたと思ふのも束の間、來年の計畫を立てたり、また他の仕事をしなければなりません。桑園に冬作綠肥を播くのも仕事の一つです。金肥が不足のときですから、草を刈つて堆廐肥を作るのも仕事の一つです。來年の計畫は今から綿密に立てて、來年は今年以上にたくさん蠶を飼つていたゞきます。

しかしこゝで、今年の養蠶は終つた、來年こそは頑張らう、といはれるならば、少し待つていたゞきたいのです。

供出割當量の突破こそ勝利への途だ

飼育も上簇も終つた、收繭も終つた、そこでこと足れりと息をつかれる前に、村長が養蠶實行組合に割當てた數量より多く供出ができてゐるかどうか。去年までは米や麥は供出制であつたのに繭はなかつた、それだのに、今年はなぜ供出制になつたかをよく／＼考へると、繊維資源としての繭もたいへん重要になつてきたのだといふことが分るはずで、割當量はもちろんのこと、割當量より多く供出していたゞきたいのです。割當量に達してゐない養蠶實行組合は、隣保共助の精神で自家用にする繭からでも少しづゝ出し合つて、ぜひ割當量は突破

していたゞくのです。また割當量を突破してゐる組合は、割當量だけを出せばよいのではなく、さらに一層たくさん出して、できるだけ多く突破をさせて國家に御奉公をすることです。

政府は、戰爭を完遂するにはこれだけの繭はぜひ必要であると決めた數量を知事に割當ててゐるので、農商大臣の決めた數量をぜひとらねば戰爭をするのに支障を來すのです。戰爭をするにはこれだけの繭が必要だといふ數量が養蠶實行組合に割當てた數量なのです。繭も今年は物動に入つたのです。

政府が豫定してゐる數量がとれなければ物動に疵が入り、たちまち軍の整備に影響してくることを考へ合はすならば、この數量だけはぜひとりたいものです。

供出割當量をうんと突破する心組で、養蠶家は繭をなるべくたくさん出していたゞきます。

アメリカの兵隊は、ナイロンの落下傘で戰爭をするのは嫌だといつてゐるさうです。幸ひ日本は絹に惠まれてゐるので、ナイロンを使はなくとも、絹を使つて落下傘がいくらでもできるのです。戰爭をする兵隊さんに不安をさせないで、思ふ存分勳を樹てていたゞくやうに、たくさん供出いたしませう。

養蠶家の戰果は供出割當量突破であることを肝に銘じて、政府は一定の數量の繭を自家用として許してはゐるものの、自家用を出せば衣料には困るでせうが、そこは戰爭中だけの辛抱です。戰爭に勝つためには自家用を少くしてでも、一箇の落下傘、一着の軍服を、より多く作つて兵隊さんに思ふ存分働いていたゞかうではありませんか。

現在、上繭を自家用にしてゐる養蠶家はないものと信じます。養蠶家は上繭が何になるかは知つてをられるはずです。上繭は生絲となり、短纖維となるのです。だから上繭は全部供出してゐるわけです。

玉繭も供出して防寒用の眞綿を

養蠶家が自家用にしてゐるものは玉繭と屑繭で、玉繭も相當供出してゐるものの、政府の樹てた軍需眞綿の原料としての玉繭の數量には、春蠶期に養蠶家が供出した玉繭の數量では到底及びもつかないのです。これは政府がとれると見込をつけた數量の半分です。今年生產された春蠶繭の數量から考へて、玉繭の數量がこれぐらゐでは決してないはずです。もつと〳〵たくさんできてゐるはずです。殘りの玉繭はどこに雲隱れしたのでせうか。もし春蠶の玉繭をまだ繭のまゝで持つてゐる養蠶家は、全部出して下さいとはいひませんが、なるだけ多く出していたゞきたいのです。また夏秋蠶の玉繭は全部供出して下さい。どうして政府は、今まで目もくれなかつた玉繭を出してくれといひだしたのだらうと、疑問をもつ養蠶家もあるでせう。

玉繭はなぜ重要でせうか。それは玉繭が軍需眞綿の原料として缺くことのできないものだからです。大東亞戰爭が始まる前までは、眞綿は軍需品としてそれほど重要ではなく、專ら民需品として販賣されてゐたのです。寒い土地では眞綿のチョッキとか、眞綿の背當が保溫衣料として重寶がられてゐました。その他、眞綿を紡いで手編にした羽織下、チョッキ、ズボン下、腰當、チャンチャンコ、ベビー帽子、ベビー靴下は眞綿組物製品として販賣されてゐました。また眞綿を紡いで糸にした高級な紡織もありました。それなのに、これほど溫度を保つのに適當な眞綿を、羊毛も少いときに、どうして販賣しないのでせう。

それは眞綿が全部軍需品になつたからです。軍需眞綿になつたのです。眞綿も重要な兵器になり、今年生產する眞綿は全部陸海軍に納めて、戰爭に勝つ兵器を造るのです。

今年は軍需品以外の眞綿は作りません。今年、陸軍や海軍に納める眞綿の數量は大變莫大で、去年にくらべると實に五倍になつてゐます。陸海軍では、これぐらゐの數量では到底足りつこないと言明してゐます。さうならば陸海軍がほしいといふ數量を作ればよいのですが、いろ〳〵の事情を考へると、今年はこれだけ作れるといふ數量があつて、この數量だけはぜひ作りたいのです。戰爭のお役に立てるために、軍需眞綿は女の手で晝夜兼行で作られ、この眞綿から立派な兵器を造つていただからと頑張つてゐるのです。

養蠶家はよく知つてゐる通り、或る所では女學校が眞綿工場になつてゐます。それほど眞綿は戰爭に必要なのですが、眞綿を作るのに最も工合のよい玉繭が少いのが眞綿生產を阻んでゐます。原料の玉繭が少いので眞綿が出來ない現狀です。この點をよく〳〵考へていたゞきたいのです。

眞綿は溫度を保つ力が非常に強いことは皆よく知つてゐる通りで、この性質を利用して、零下何十度の寒い土地で、猛烈な戰爭をしたり、默々と地味な警戒をしてゐる兵隊さんに着せる防寒被服を作つてゐるのです。

また、最近の飛行機は大變發達して、今までよりずつと高く昇るやうになりました。空高く昇れば昇るほど、これに比例してだん〳〵と溫度は低くなり、飛行服は防寒に意を注がねばなりません。輕くて溫かい眞綿が、どうしても使はれるのです。このほかに落下傘の重要な部分に使はれてゐます。まだまだ眞綿が兵器として役立つてゐる部面は、たくさんあります。

勝つまでは作つた繭は全部供出を

眞綿の必要性は分つたでせう。それで、眞綿はいくら多く作つても、あり過ぎるといふことはないのです。前にも書いた通り、戰爭前までは眞綿はこれほど重要でなかつた關係から、眞綿に最も能率のよい玉繭は、殆んど顧みられてゐない狀態でした。今年になつて急に一段と玉繭は重要となつてきたのです。

それだから、政府は上繭とともに玉繭も自家用として使つていたゞきたくないといひました。玉繭は全部、上繭全部を供出すると同じに供出していたゞきたいのです。上繭と玉繭は一粒も殘さず供出してこそ、養蠶家としての職域奉公ができるのです。玉繭を自家用に使つてよいといふ指導者があつたとすれば、それは大きな間違ひです。

纖維不足で、養蠶家も着物やシャツ、ズボンその他の衣料にお困りで、自分で苦勞を重ねた繭だから自家で使ひたいでせうが、非常時の際、この考へはさらりと捨てて、繭を自分の家で使ふのでしたら知事が許された範圍にとゞめ、それもなるべく屑繭を使つて、その他は全部供出をしていたゞきたいのです。皇國が存するか亡びるかの瀬戶際です。私一個の不自由は堪へ忍んで、自家でたくさん使ひたい虫は極力押へて、供出しようではありませんか。

重ねて申しますが、上繭と玉繭は全部供出し、ぜひ供出割當量は突破して下さい。供出前割當量にとゞかないときは物動計畫に狂ひを生じ、ひいては軍の整備に大變な影響を與へるのだといふことをくれ〴〵もよく知つて置いていたゞきます。

戰爭に勝つまで自家用繭の使用は差し控へ、作つた繭は全部供出しませう。これでこそ皇國農民です。

（農商省）

週間日誌

九月二十一日（木）

▼フィンランド新内閣成立（首相カストレン）

九月二十二日（金）

▽九月二十一日有力なる米機動部隊比島東方洋面に現出し、午前、午後の二回にわたり艦載機延五百機をもつてマニラ周邊地區を空襲。我が部隊の邀撃により敵に與へたる損害中、現在までに判明せるもの＝撃墜三十機（うち不確實六機）、撃破六機。我が方未歸還二機のほか、地上および船舶に若干の損害あり

▽比島、午前九時より全域に戒嚴令施行

▽南支方面わが部隊は九月上旬以來、西江兩側地區および雷州半島方面より重慶第七戰區軍に對し進攻中のところ、梧州を攻略

▼フィンランド政府、對日外交關係を斷絶

九月二十三日（土）

▽比島共和國、午前十時、米英に對し宣戰布告

九月二十六日（火）

▽決戰決勝石炭増産運動實施要綱および金屬製品家庭等回收實施要綱を閣議決定

九月二十七日（水）

▽勞務供給事業規則を改正（日傭勞務の就勞統制）公布（十月十日施行）

▼ベルギー新内閣成立（首相ユーベール・ピエルロ）

通風塔

勝てる姿か

總武線で○○作業場へ通勤する者だが、每朝列車内に幾多の闇行商部隊が乘り込んでゐる。都の食糧不足につけこんで何十倍の闇値で賣り込む彼等の仲間の中には、若い男、若い女が餘りに多いことと、腐敗品の多いのに慄然とする。

前日獲つた生魚を冷凍せず、そのまゝ新聞紙に包み、プーンと異臭を放つてゐる品でも平氣で賣りつける彼等の亡國行爲をなぜ當局は默つてゐるのか。ユダヤ化せる彼等の行爲を一刻も早く抹殺すべきだ。

（銚子市飯沼町新生　出口林太郎）

皆勤章の制定

各工場・事業場に生産戰士として奮闘してをられる方の胸間に挺身隊員、應徵士の徽章が輝いてゐますが、さらに一層生産を増強する一法として、期間中皆勤した者に、厚生省あたりから皆勤章を贈るやうにでもなつたら青少年はどんなに張り切るか分りません。當局のご一考を願ひます。

（兵庫　一青年）

適性適職の實践

露を踏んで家を出、星を仰いでわが家に急ぐ自分は、榮えある學徒勤勞報國隊の一員として某工場に敢闘してゐる者だ。今日もまた材木運びだつた。明日もだらう。これも勝つためなのだから死んでも頑張るつもりだ。

しかしながら、毎日往復一時間半もかゝる分工場への辨當運びだけは許して貰ひたい。それも學徒の分だけならばまだしも、社外工のものまでも運ばねばならず、「まるで辨當運びに出勤してゐるやうだね」と愚痴が出る。また、できることなら材木運びよりも自分たちの自信のもてるやうな職場に廻して貰へないものだらうか。

自分たちは工業學校機械科學徒であるから、自分の有する[illegible]で、量はよし少くても、精巧な兵器でも根限り造つてみたい。

（和歌山市　伏見吞龍生）

指導者の資格

「うちの娘の嫁入りはモンペでやりますよ」といふ○○指導者の言に、流石は指導者だけあると感心し合つた。ところが、いざ當日になると、モンペはモンペでも羽二重のピカ〳〵した晴衣裳だつたのには度胆を抜かれた。今までの尊敬心は一時に吹つ飛んでしまつた。今日ほんたうに要望されてゐるのは言行一致の指導者である。

（濱松市相生町　高野選）

陸軍看護婦生徒の募集

看護婦生徒とは約一年間陸軍病院で教育を受け、陸軍の看護婦となるものをいひます。

志願者の資格

（一）大正十三年十二月二日より昭和三年十二月一日の間に生れたもの。

（二）身體強健にして行狀方正なるもの。

（三）國民學校高等科卒業程度以上の學力を有するもの。

（夫ある者、破産の宣告を受け復權を得ざるもの、禁錮以上の刑に處せられたものは採用しません）

志願の手續

（一）提出書類　願書、履歴書、戸籍抄本と成績證明書（右書類は居住地所管の軍司令官または師團長、或ひは聯隊區司令部、最寄の陸軍病院に差出すこと）

（二）提出期日　昭和十九年十月末日まで

但し戸籍抄本と成績證明書は、採用檢査の日に提出してもよい。なほ願書の餘白に本籍地（やむを得なければ寄留地）市區町村長の身上に關する證明を受けることが必要です。

採用檢査　身體檢査と口頭試問とし、學科試驗は行ひません。檢査期日は十月下旬から十一月上旬の間です。

勤務地域　内地、朝鮮、臺灣及び滿洲（關東州を含む）

看護婦生徒の待遇及び將來

（一）修學に要する器具、書籍、寢具、作業衣などは貸與し、宿舍と糧食は官給します。

（二）修學間、毎月手當として十五円を支給します。

（三）修學後は一般の看護婦免狀が下附される豫定。

（四）修學後の義務年限は二年。

なほ詳しいことは志願者心得が軍司令部、師團司令部、聯隊區司令部、或ひは陸軍病院にありますから、それを見て下さい（郵送希望者は六錢切手封入のこと）

週報
昭和十一年十月一日第三種郵便物認可
昭和十九年十月四日發行
毎週水曜日發行
定價一部五錢（送料二錢）外國郵便は送料共十一錢
編輯者 情報局 東京都麹町區霞ケ關
印刷者 發行者 印刷局 東京都麹町區大手町
申込所 全國各地 官報週報普及部・新聞店・賣店